

12月1日発売予定!!

# ヤンマー『EX30B』

全長:9.57m、全幅3.20m、全深:1.82m、総トン数:5G/丁超、燃料タンク容量:500L、航行区域:限定沿海(沿海対応可)、最大搭載人員:10名、最大出力:350PS(フライホイール出力値)、免許資格:2級以上

■メーカー希望小売予定価格(法定安全備品、進水諸経費等含む)

## 17,592,200円

※撮影艇には、オプションが含まれております。詳細はお問合せ下さい。



# YANMAR NEW MODEL EX30B IMPRESSION

取材協力 ヤンマー船用システム株式会社 愛知県海部郡蟹江町学戸2-33  
TEL:0567-95-5043 URL <http://www.yanmar.co.jp/marine/index.html>

ヤンマーのフィッシングクルーザーモデルに待望のニュータイプが登場した。その名も『EX30B』。快適な乗り心地が大きな特徴で、ストレスフリーでクルージングやポートフィッシングを楽しむ事が出来るポートだ。では一体どこが快適でストレスを感じ無いのか、それを走行面、フィッシング機能、居住性能に触れながら具体的に説明していこうと思う。まずは走行面においてだが、新型コモンレールエンジン 8LV350 を搭

載した EX30B はこれにより力強い加速性能を実現し、約 30 ノットの走りを楽しめるようになっている。また、ハルに関する船首部 V 型船型とフィンキールによって嫌なパンチングもほとんど無い。それに加えてキャビン内の視野も実に開放的なため、ステアリングを握っていてもストレスを感じにくいのだ。また、大型燃料タンク (500L) を採用しており、ロングクルージングや大物狙いのロング釣行にもしっ



EX30Bの走行面の注目ポイントとしてまず挙げたいのは、スムーズな加速感と高い静粛性だ。力強い加速感を味わいながら、ポートをグングンと加速させていくと、約30ノットでの航行を楽しむ事が出来た。30ftでこれだけの加速感が味わえれば、乗っていても非常に楽しい。また、船内の静粛性も高く、ゲストや仲間との会話にも支障は無さそう。キツめの旋回時にも乗船者がバランスを崩すような事も無く、旋回時の安定感も高い。そして海面での静止安定性も抜群であった。



かり対応してくれている。次にフィッシング機能について説明していこうと思う。大きなメリットは何と言ってもポートの幅の広さと、フラットなアフトデッキ。まずはここに注目したい。全幅は 3.2m とクラス最大級の幅広船型となっていて、右舷・左舷の両側でゆったりと釣りを楽しむ事が出来る。また、アフトデッキもフラットで仕掛け作り等の作業もし易く、大きな魚を釣り上げた際も安心して処理出来そう。また、アフトデッキは高さを押さえているので、魚の取り込みも手軽に出てしまう。イケスも大型を完備しているの、シイラ等を釣りに行っても十分楽しめるだろう。そして、ポートを止めてジギングやキャストをする際にもフィンキールがしっかりと風流れを防止してくれるため、非常に釣りもし易いのである。これなら安心して本格的な釣りを楽しめそう。最後は居住性能について触れていきたいと思います。キャビン内に足を踏み入れてみると、目の前に海の景色がフ





パウデッキは広くてレールもあり、  
キャストイングも楽しめそうだ!!



デッキの特徴を語る上で、まず最初に触れたいのはクラス最大級の幅の広さである。これだけ幅とフラットなスペースをしっかりと確保してくれると、ストレス無く快適にボートに乗れる。また、セミウォークアラウンドデッキ採用のため、アフトデッキからパウデッキへの移動もし易い。他にも2ステーション、フィッシングギャレ、デッキライト、大型イケスを装備しており、釣りもし易そうだ。収納スペースも十分確保しており、トランサムステップも様々な用途で使う事が出来そうだ。



キャビンに足を運ぶとキャビン内の高さや広さに驚く。そして目の前には開放感抜群の視界が広がり、クルージングの楽しさは倍増だ。ヘルムステーションもごちゃつきが無く、効率良く自分の使いたい箇所を操作出来る。ベンチシートも広く、ゲストも一緒にキャビンで会話を楽しめる。パウバースは大人2人が横になる事も可能だ。エンジンは低燃費かつ、高性能でハイパワー。収納能力は高く、マリントイレの向い側にも大きな収納スペースを確保している。トイレは個室でも広い。

イドに広がっていく。高さ幅ともに十分で開放感抜群の風景が目の前に広がる瞬間は圧巻である。キャビン内は排気消音器とキャビン二重床とのマッチングにより実に静かで、仲間との会話も楽しめる。また、色使いもお洒落なのでクルージングの雰囲気も非常に良いだろう。更にはパウバースは高さも確保しつつ、大人2人が横になれる広さを確保している。ヘルムステーションも操作性が良く、後ろにはベンチシートもあり、仲間同士で走行時にも会話を楽しめそうだ。収納に関してもパウバース、サイドパネル、個室トイレの正面にそれぞれしっかり確保しており、収納に困る事も無さそうだ。トイレの中も広い空間が確保され、リラックス出来るだろう。今回ヤンマーより発表された話題のニューモデル EX30B は高いフィッシング機能とストレスフリーで楽しい乗り心地で今後多くのフィールドで活躍をしていく事だろう。